



社会福祉法人 岡山福祉会 SDGs宣言



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

岡山福祉会 教育方針

- ・不確実で予想できない時代の中を、目的に向かって進んでいくために、好奇心や想像性、強靭さ、自己調整の力を身につける幼児教育に取り組んでまいります。
- ・他者の意見や見方、価値観を尊重し、他者やその価値観を認め、共に逆境を乗り越えることのできる人材育成のための幼児教育に取り組んでまいります。

	保護者の就労を支え、子どもたちが心身共に健やかに成長できる環境を守ります。		性別に関わらず、相手の立場や意見を尊重し、共に過ごせる環境を整えます。
	食育を通じて、食べ物大切さや命をいただくありがたさを子どもたちに伝えます。		すべての子どもが平等に教育を受けられる権利を守ります。
	感染症対策の徹底、栄養に関する情報の発信等により、子どもたちの健康を守ります。		子どもに対する一切の虐待を許さず、子どものあらゆる権利を守ります。
	質の高い教育を目指し、子どもたちの最善の利益のため邁進します。		

SDGs達成に向けた取り組みを進めることで、教育方針を実践してまいります。

“きになる未来”の環境づくり

省エネ、ペーパーレス化による環境負担軽減の取組み、給食食材の廃棄量削減による食品ロス削減の取組みにより、子どもたちの未来のため環境保全に取り組んでまいります。

【具体的な取組み】

- ・給食食材の廃棄量削減の取組み
- ・電子帳簿導入によるペーパーレス化
- ・使用電力抑制の取組み

【将来の取組み】

- ・子どもたちへの環境教育の実践
- ・食品ロス削減の取組みを強化
- ・デマンド装置を活用した電力使用量の削減

信頼される組織作り

業務全般に渡るマニュアル整備やコンプライアンス体制の構築により、利用者様や地域の皆様へ信頼される組織作りに努めてまいります。

【具体的な取組み】

- ・業務マニュアルの整備
- ・コンプライアンス体制の整備
- ・感染症予防措置の徹底

【将来の取組み】

- ・マニュアルの随時見直しによる業務改善活動の継続
- ・情報漏えい防止策の徹底と定期チェック



SUSTAINABLE GOALS



SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までに達成すべき国際目標です。

「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などの社会が抱える様々な問題を解決し、世界全体で明るい未来を目指すための17のゴールと169のターゲットで構成されています。